

# タウンサポーター



## 下都賀地区地域教育コーディネーター養成研修

今年度、管内の全市町を対象に学校支援を中心としたボランティア（地域住民）と受け入れ側（学校）との連絡調整を行う地域教育コーディネーターの養成研修を実施しました。全4回の研修の概要は、以下のとおりです。

回	内容	講師・アドバイザー等
1	講話	栃木県総合教育センター生涯学習部 副主幹 添谷 元良 氏
2	演習	栃木市とちぎ未来アシストネット 地域コーディネーターの方々
3	現地研修	参加者所属校の地域連携教員等
4	事例発表 グループ協議	益子町立益子中学校ボランティアコーディネーター・芳賀地区ボランティアコーディネーターズ 代表 高橋 正則 氏

参加者の皆様におかれましては、本研修をとおりて学んだことをもとに活躍の幅をさらに広げ、学校・家庭・地域の連携の架け橋になっていただければと思います。



## 下都賀地区ふれあい学習ネットワーク

1月19日（木）に栃木県庁小山庁舎を会場として、下都賀地区ふれあい学習ネットワーク兼下都賀地区生涯学習研究会第3回研修会を実施しました。前半は、特定非営利活動法人 まちと学校のみらい代表理事 竹原和泉 氏に「学校・家庭・地域の連携・協働 ―これからの社会を創る子ども達へ 今、私たち大人ができること―」の演題で御講演をいただきました。後半は、「学校・家庭・地域の連携・協働のために、今後どのようなことをしていきたいか」をテーマにグループ協議を行いました。参加者からは、「地域とともにある学校づくりに向け、学校と地域がパートナーとして、『一緒にやっていきましょう。』という姿勢で取り組むことが大切であるということが印象に残った。」「先進的な取組が多く、刺激を受けた。」「校内で地域の方と交流するスペースを確保する等、今後役に立つ情報を得ることができ、大変参考になった。」等の感想が挙げられました。各市町の取組の推進に向けたネットワークの在り方を考える有意義な研修会となりました。



## 地域をつなぐ ふれあい学習

### 野木町

### みんなの手で成人式を！

野木町では恒例の手作り「成人式」が1月8日（日）に開催されました。町では新成人で組織する「成人式実行委員会」で、昨年の10月から形式や運営など、内容を話し合って準備を進めてきました。

当日は多少心配された天気でしたが、実行委員の皆さんと様々な方々のサポートによって、成人式が盛大に開催されました。「青少年クラブ協議会」の皆さんには、寒い中、駐車場の整理を、また、「着付けボランティア」の皆さんには、記念撮影前の着物のチェック等を心あたたくサポートしていただきました。また、「ジュニア・シニアリーダーズ」の皆さんには、実行委員の皆さんと共に受付や立食パーティー会場の準備・後片付けを積極的に行っていただきました。

「ジュニアリーダーズ」の皆さん、数年後は、皆さん一人一人がキラリと光る成人式の主役ですよ。



### 「おやま まちなか かるたとり大会」・「書初展」

1月29日（日）、小山市立文化センターにて小山地区南北子ども会育成会連絡協議会による「おやま まちなか かるたとり大会」が開催されました。

この大会は、小山市内の活性化を目的に地域の人が中心となり立ち上げた『わがまち元気発掘プロジェクト』の一環で開催されたものです。小山地区として市内の小学校7校と中学校3校の児童生徒から読み札・絵札の作品募集を行い、かるたを作成しました。かるたの「あ〜わ」の44枚には小山市中心部の歴史・伝統・文化・自然等の特徴が読み込まれています。

この大会には、小山地区の小学生約200名が参加し、保護者が見守る中、熱戦を繰り上げました。

また、かるたとり大会の前には、書初展も開催学年ごとに展示を行いました。



### 県立高校等の取組を紹介します！ 小山城南高等学校

小山市にある介護老人福祉施設「つむぎの郷」から今年も演奏の依頼があり、本校の吹奏楽部はどのような曲を演奏しようかと楽しみに準備を進めていきました。例年プログラムの中心になる日本の歌や演歌を中心に、アンサンブルや歌も交えたステージをイメージしました。そして今回はクリスマスの曲をぜひ披露しようということになり、一日遅れでシングルベルを演奏しました。

高校生の自己満足で終わってしまわないだろうか、という心配もありましたが、お年寄りの方が嬉しそうに手拍子しながら曲を口ずさむ姿を見て、演奏して良かったと思いました。楽しい行事、楽しい曲は老若男女、万国共通なのだと感じました。音楽を通して世代を越えた交流ができたことを嬉しく思います。



### つむぎの郷ミニコンサート

平成28年12月26日（月）



### お知らせ

### 人権に関する社会教育指導資料を御活用ください

県生涯学習課では、毎年人権に関する社会教育指導資料を作成しています。平成28年度は、「子どもの人権を守るための大人の学び」をテーマとした、「ほほえみ 〜子どもの輝く未来を守るために〜」を発行します。

内容は、大人が社会的に立場の弱い子どもの人権を守るため、大人自身が自分の内面に存在する偏見や思い込みに気付くことを促すプログラムとなっています。また、子どもの人権に関する知識を得られる資料を掲載しており、人権教育推進に関わる方が利用しやすい構成となっています。

この指導資料は、今年度3月に各学校及び生涯学習・社会教育関係施設に送付します。ぜひ、御活用ください。



平成28年度人権に関する社会教育指導資料「ほほえみ 〜子どもの輝く未来を守るために〜」